

化学療法治療レジメン 申請書 〈主治医〉 → 〈薬剤部〉 → 〈化学療法委員会〉  
計画書 〈主治医〉 → 〈薬剤部〉

芳珠記念病院化学療法委員会

治療レジメン名：	大腸-18 アービタックス + CPT	総投与時間：約4.2-5.2時間
申請医：中島 日出夫Dr	催吐性リスク：中等度	最新登録日：2021年 8月

	薬剤名	投与方法	投与量	投与日	クール
/	アービタックス	div	初回 400mg/m <sup>2</sup> 2回目以降 250mg/m <sup>2</sup>	D1,8,15,22,29 ,36,43	7週間
	イリノテカン(CPT-11)		150mg/m <sup>2</sup>		
対象(適応癌種)	EGFR陽性の治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌				

アービタックス・イリノテカン併用時

	薬品名【投与量】	投与方法	投与速度	標準投与量	計算量	投与日
Rp1	デキサート 9.9mg(適宜増減) ポララミン 1A 生食 50mL	div (ケモ セーフ)	500 mL/hr	/		D1,15,29
Rp2	生食 50mL		100 mL/hr			
Rp3	初回 アービタックス【      mg/body】 生食 (500-      mL) = 【      mL】 ※アービタックス(100mg/20mL)の注入分(mL) の生食をあらかじめ抜き取る。 2回目以降 アービタックス【      mg/body】 生食 (250-      mL) = 【      mL】		250 mL/hr (初回は2時間 2回目以降は 1時間かけて)	初回 400mg/m <sup>2</sup> 2回目以降 250mg/m <sup>2</sup>	初回 : mg/body  2回目以降 : mg/body	
Rp4	グラニセトロン 1A 生食 100mL		100 mL/hr	/		
Rp5	イリノテカン【      mg/body】 5%ブドウ糖 500mL		330 mL/hr			
Rp6	5%ブドウ糖 50mL		500 mL/hr	/		

アービタックス単独時

	薬品名 【 投与量 】	投与方法	投与速度 mL/hr	標準投与量	計算量	投与日
Rp1	デキサート 6.6mg(適宜増減) ポララミン 1A 生食 50mL	div (ルート・三活)	500 mL/hr			D8,22, 36,43
Rp2	生食 50mL		100 mL/hr			
Rp3	2回目以降 アービタックス【           mg/body】 生食 (250-   mL) = 【    mL】 ※アービタックス(100mg/20mL)の注入分 (mL)の生食をあらかじめ抜き取る。		250 mL/hr	初回 400mg/m <sup>2</sup> 2回目以降 250mg/m <sup>2</sup>	mg/body	
Rp4	生食 100mL		100 mL/hr			